



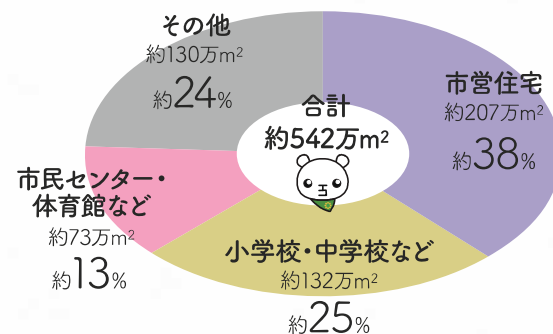
北九州市の公共施設の現状と課題



一人当たりの保有量は政令市最大!

公共施設の保有状況

出典：北九州市総務企画局(平成25年3月)



一人当たりの保有量比較

出典：国勢調査および各市決算資料(平成22年度)

①北九州市 5.0m²

- ②大阪市 4.7m²
- ③神戸市 4.7m²
- ④名古屋市 4.4m²
- ⑤福岡市 3.6m²
- ...

平均 3.3m²

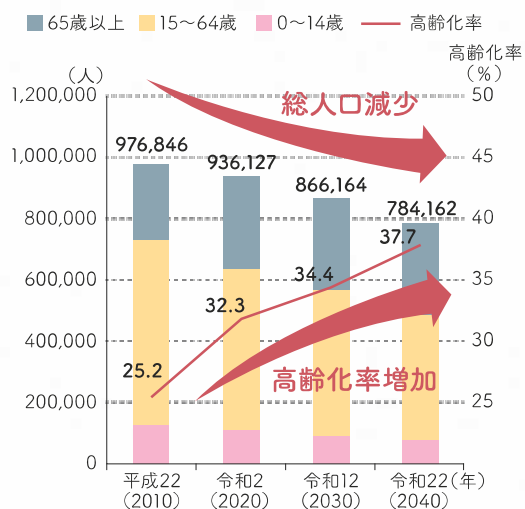
北九州市の公共施設の一人当たり保有量は政令市最大です!



これからの人口や世代構成はどうなるの?

北九州市の将来推計人口

(国立社会保障・人口問題研究所より)



人口減
↓
一人当たり保有量増!

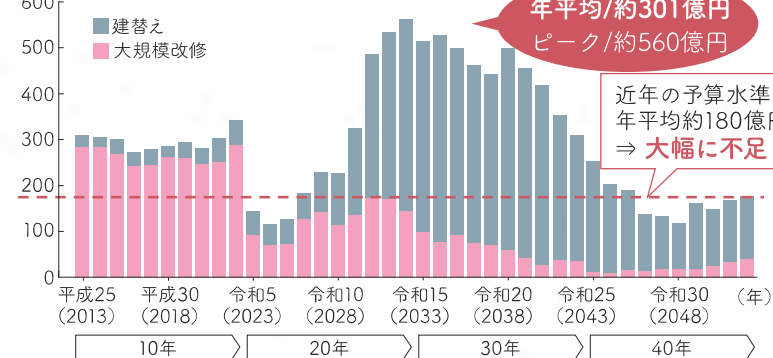


©ブラックでいたん,北九州市

公共施設を維持・更新するのに必要な費用はどれくらい?

◎総務省モデルによる将来必要な費用の試算結果

出典：北九州市総務企画局(平成25年3月)



年平均/約301億円
ピーク/約560億円

近年の予算水準は年平均約180億円
⇒ 大幅に不足!

公共施設の建替えや大規模改修に
40年間で約1兆2千億円もの費用が必要!



目標 今後40年間で保有量を20%削減!

- ◎ 総量抑制(保有量の縮減)
- ◎ 維持管理・運営方法の見直し
- ◎ 資産の有効活用
- ◎ 施設整備に関するルール

公共施設マネジメント方針(北九州市行財政改革大綱より抜粋)

ていたんと

公共施設マネジメント

考えよう!

コンパクトなまちづくりにあわせ、施設を再構築します!



©ていたん,北九州市

使いやすく、充実した公共施設

北九州市では、市民の安全・安心を確保し、子どもや孫の世代が安心して暮らせる社会を築いていくため、「都市の再構築と活力あるまちづくり」を目指しています。



岩ヶ鼻市民プール(1965年)



戸畑庭球場(1973年)



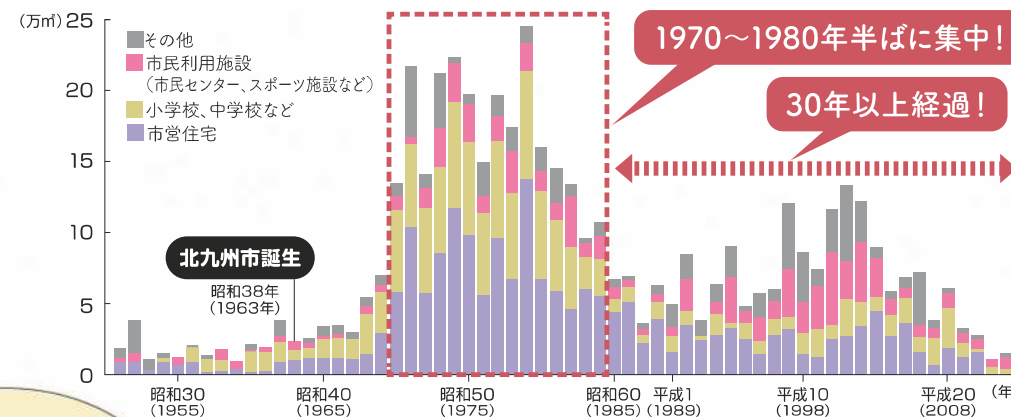
夜宮弓道場(1976年)



戸畑体育館(1979年)

◎公共施設の築年別の状況

出典：北九州市総務企画局(平成25年3月)

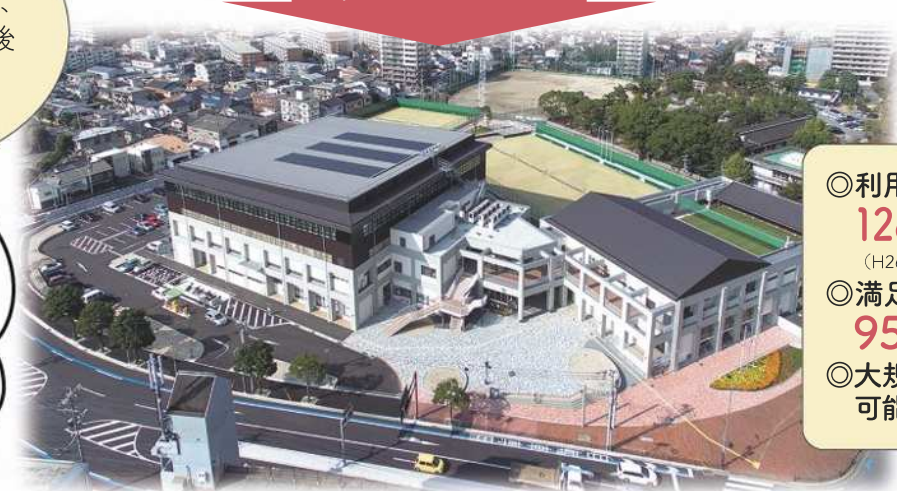


1970~1980年半ばに集中!

30年以上経過!

集約複合化

1970~1980年代に集中して建築され、半数以上が建築後30年を経過しているんだ!



北九州市立浅生スポーツセンター

- ◎利用者数 128万人⇒288万人 (H26年度→H30年度)
- ◎満足度 95% (平成30年度)
- ◎大規模な大会の開催が可能に!

【発行者】北九州市企画調整局都市マネジメント政策課

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号 TEL.093-582-2076 FAX.093-582-2176



北九州市印刷物登録番号 第1906031C

北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

北九州市の公共施設を安全に保有するには!?

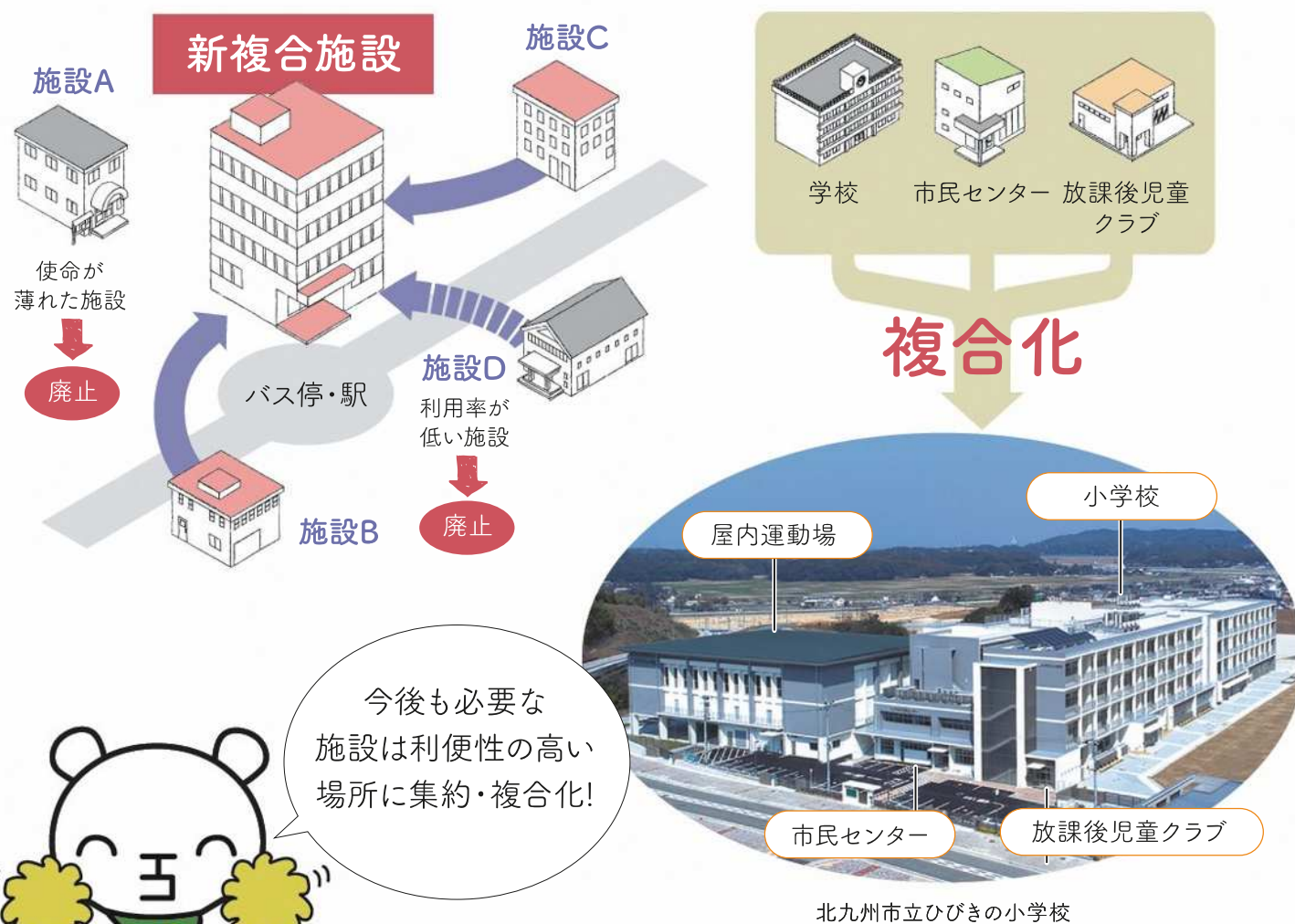
8つの
基本方針と
その取組み



©ていたん、北九州市

1 施設の集約と利用の効率化

様々な施設を集約して、利用しやすい場所につくことで、コンパクトでにぎわいのあるまちづくりを目指します。



2 民間施設・ノウハウの活用

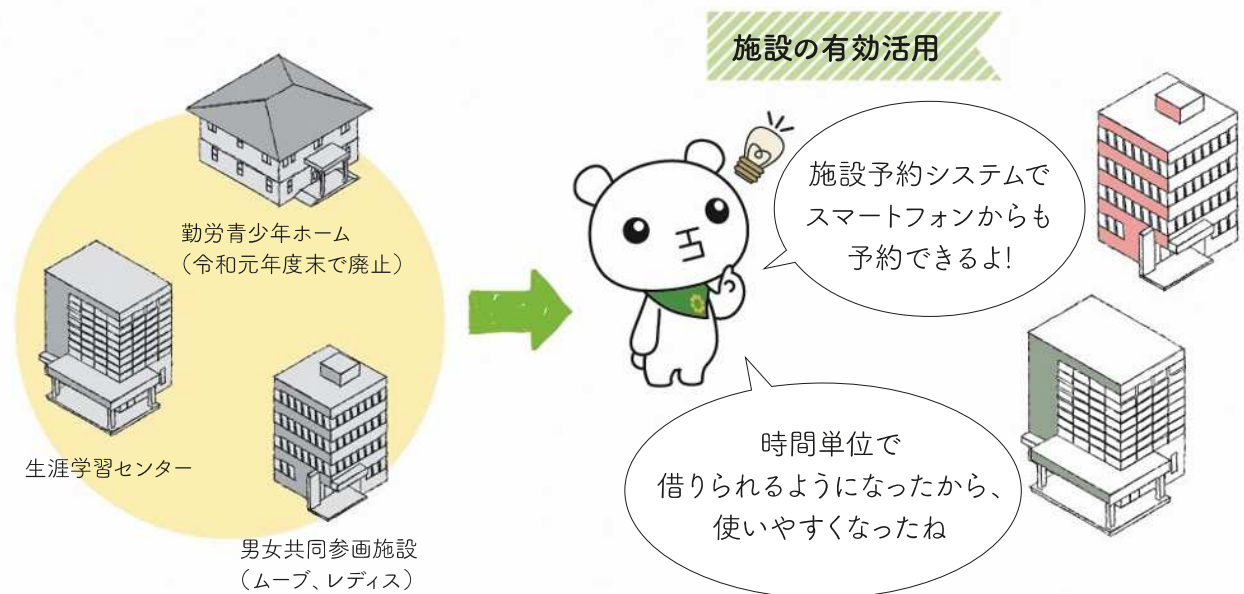


3 市民センターを中心とした地域コミュニティの充実

市民センターはこれまでどおり活用しながら、地域のつながりの充実に取り組みます。

4 特定目的施設や利用形態の見直し

施設の利用目的や休館日、利用時間などを見直して、誰もが使いやすい施設にします。

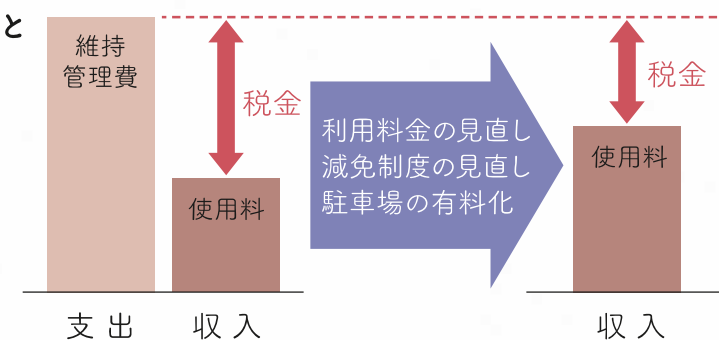


5 施設の長寿命化と年度毎費用の平準化

建築設備の更新	雨漏り防止など 屋根の補修	浮き、剥がれ防止など 外壁の補修	ライフサイクルコスト※ の削減 ※設計から解体、更新までにかかる全ての費用
---------	------------------	---------------------	---

6 利用料金の見直し

施設の利用料金などを見直して、皆さんの税金でまかなっている部分と利用者の支払う部分のバランスをとります。



7 まちづくりの視点からの資産の有効活用



8 外郭団体への譲渡を検討

